



世界で4番目、二重構造溶岩洞穴を発見

世界で4番目といわれるめずらしい「二重構造ブリッジ型」溶岩洞穴が去る9月27日市内厚原北で発見され市では文化財保護のため永久保存

することになりました。この溶岩トンネルは同所で耐震性の埋設防火水槽建設工事中、地下約5メートルの地点でポッカリ大きい穴があき調査した結

果わかったもの。長さは東北に約35メートル、南西に約54メートルの溶岩トンネルになっており、一番幅の広いところで93メートル、高さ1.65メートル、全長で約100メートルもあり、今から約1万3,000年前のものといわれています。【写真・溶岩洞穴の入口と内部の二重構造溶岩】